

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか、次による。

- (1) 選手の年齢は、一般の部は、年齢制限なし。
- (2) 一般の部、壮年の部の両方にエントリーすることはできない。
- (3) 大学・専門学生の出場は、一般の部2名以内とする。
- (4) 選手の段位は5段以下とし、大会期日3ヶ月前以前から当該市町に居住している者。
- (5) 県外大学生・専門学生、過去5年間全日本柔道選手権大会ブロック(地区)予選出場経験者は、出場できない。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

- (1) 一般の部の決勝トーナメント戦の1回戦敗者は5～8位、準決勝敗者は3～4位として順位決定戦は行わず、同順位として得点を配分する。
- (2) 壮年の部の3位・4位の順位決定戦は行わず、準決勝敗者に同順位として得点を配分する。また、ブロック3位のチームを5位・6位とし、順位決定戦は行わず、同順位として得点を配分する。
但し、予選がリーグ戦になった場合は、出場チームの順位をすべて決定し、得点を与える。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. その他

- (1) 抽選基準
一般の部・壮年の部ともに昨年度の1位、2位を予選においてブロックを分ける。
- (2) 試合方法
申し込み後(抽選会終了後)に、棄権チームが出た場合は、決勝トーナメント出場に関しての公平さを保つため、棄権チームを除き、残りのチームを番号の小さいほうに詰め予選リンクの対戦を組みなおし、試合を実施する。
- (3) 審判員
参加チームは必ず帯同審判員1名を選出し、派遣すること。